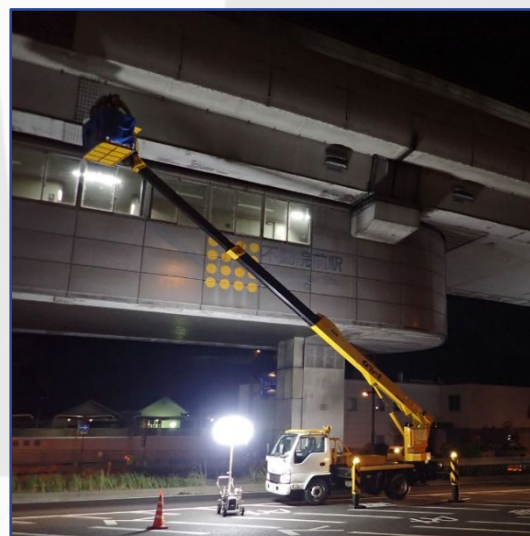
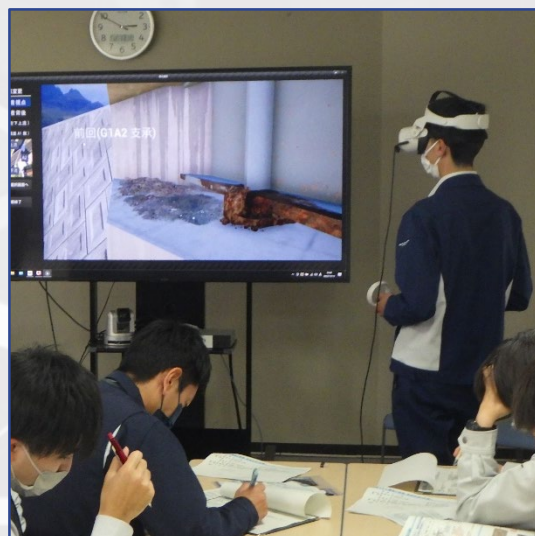


事業概要
2023

事業概要



中国道路メンテナンスセンターの主な役割

中国道路メンテナンスセンターは、急速に老朽化する社会資本の対策を強化するため、点検データ等を活かした戦略的・効率的なメンテナンスを推進するための組織として、令和2年4月に開設されました。

<中国メンテナンスセンターの取り組み>

①直轄国道における橋梁等の健全性の診断業務

○中国地方整備局管内の直轄国道の橋梁及び横断歩道橋約4,900橋の診断業務を一元的に実施。

②道路メンテナンスに係る地方公共団体支援

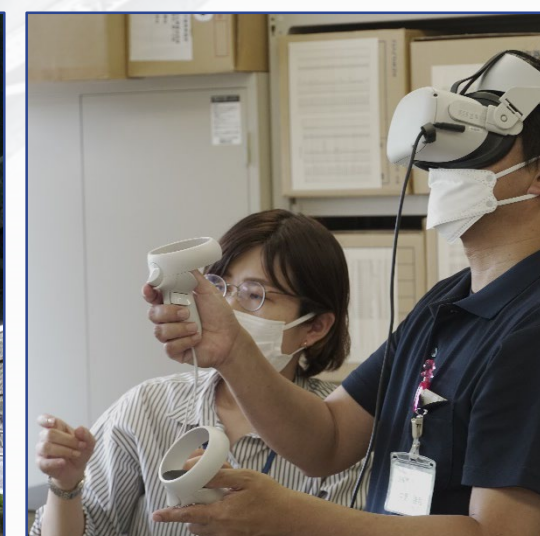
○道路施設の直轄診断、メンテナンスに係る技術相談、情報提供。
○地方公共団体職員への研修・講習会等による技術力向上の支援。

③アセットマネジメントによる道路メンテナンスの高度化・効率化

○蓄積されたメンテナンスデータの分析等による予防保全に資する調査・研究。
○高度化・効率化に資する新技術の広報等。

④アストラムライン高架橋のメンテナンス

○直轄管理区間のアストラムライン下の高架橋（L=5.7km、86橋）の点検・診断。
○耐震及び補修・補強設計。



ホームページ・SNS

ホームページ

<http://www.cgr.mlit.go.jp/cmc/>

◎自治体職員をはじめ初心者を対象に、
WEB講座「やってみよう橋梁点検！」を掲載しています。
動画を公開中！いつでも活用できます。

◎「**橋梁修繕に関する講習会（WEB講座）**」を
オンデマンド方式で開催しています。

SNS

Twitter



Facebook



Instagram



◎道路のメンテナンスに関わる取り組みや、業務の紹介などを発信しています。

中国道路メンテナンスセンター



国土を**整え**、全力で**備える**
国土交通省
中国地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

〒736-0082

広島県広島市安芸区船越南2-8-1（中国技術事務所庁舎内2階）

TEL 082(824)3460（代表） | FAX 082(824)3467（代表）

E-mail chugoku-mc@cgr.mlit.go.jp



国土交通省中国地方整備局

中国道路メンテナンスセンター



橋を守る。～明日へつなぐメンテナンス～



道路の老朽化の現状と課題

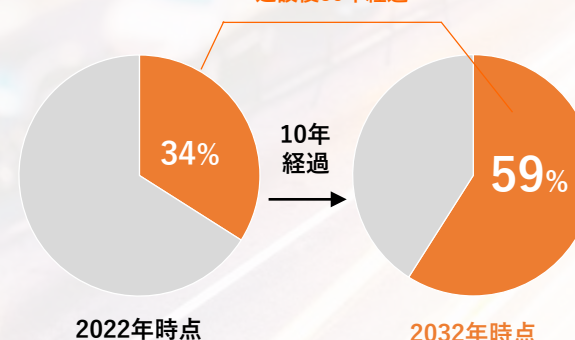
■建設後50年を経過した道路施設が急増する中、
橋梁の90%以上は地方公共団体が管理しています。

- ・高度経済成長期に建設した道路施設が建設から50年を迎えるため、10年後には**建設後50年を経過した橋梁の割合が約34%から59%に急増**します。
- ・中国地方の橋梁約95,000橋のうち、**地方公共団体が管理する橋梁は約88,200橋で約93%**を占めます。
- ・これらの維持管理費用が地方公共団体の限られた**予算を圧迫**しており、また**人材不足**等により計画的なインフラメンテナンスの実施に大きく影響しています。
- ・今後も老朽化していく橋梁はますます増えるため、メンテナンスの負担が大きな課題となっており、**効果的かつ効率的なメンテナンスサイクル**の実施のため、様々な支援を行っています。



III判定（床版 鉄筋露出状況）

■建設後50年経過割合（橋梁）
建設後50年経過

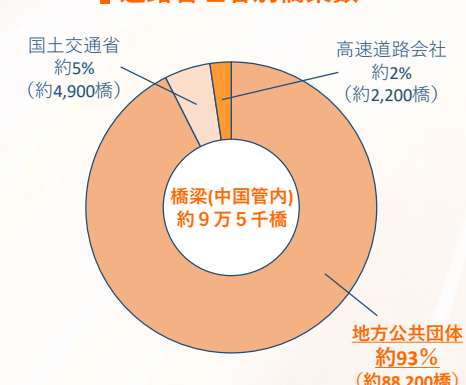


2022年時点

2032年時点

【出典：道路メンテナンス年報（2022.3.31時点）】

■道路管理者別橋梁数



【出典：道路メンテナンス年報（2022.3.31時点）】

■メンテナンスサイクルの実施

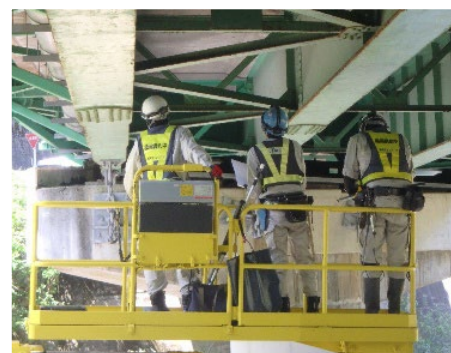


テーマ01 橋梁等の健全性の診断

■中国地方整備局管内の直轄国道橋梁
約4,900橋の**健全性の診断を一元的に実施**しています。

- ・橋梁の定期点検は、国の統一的な基準により、5年に1回、近接目視により実施しています。

■定期点検・診断の実施



テーマ02 道路メンテナンスに係る地方公共団体支援

■道路メンテナンス会議を通じた課題の把握・解消や新技術・新工法などの技術情報の提供します。

■重篤損傷発生時の緊急点検や、応急復旧・補修方法等への**技術的な助言**を行います。

- ・緊急的な対応が必要かつ高度な技術力を要する施設について「道路メンテナンス技術集団」による**直轄診断**を実施します。

診断の結果、診断内容や地域の実情等に応じ、**修繕代行事業**、大規模修繕・更新事業等も実施します。



道路メンテナンス会議

■中国地整管内における修繕代行事業箇所

にがたずいどう
■仁方隧道（広島県呉市）



仁方隧道の状況



覆工コンクリートの調査状況

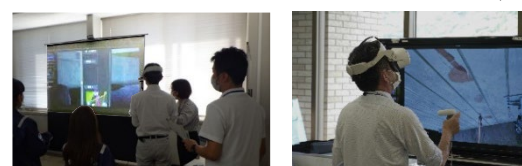
■地方自治体向けの研修や出前講座等を通じて道路施設保全の基礎的技術力の向上等の支援を実施します。

- ・地方公共団体向け「**VR橋梁点検講習会**」を通じて橋梁点検の技術力向上等の支援を実施します。
- ・「橋梁点検の着眼点と留意事項」などの橋梁保全に関する技術資料の提供します。

■地方公共団体支援メニュー



- 橋梁管理実務者Ⅰ・Ⅱ研修
・実橋梁を用いた橋梁点検・診断に関する講習会
・オンデマンド方式による講習会（WEB講座）
- 点検講習会（VR）
・VRを用いた橋梁点検・診断に関する講習会(3h)

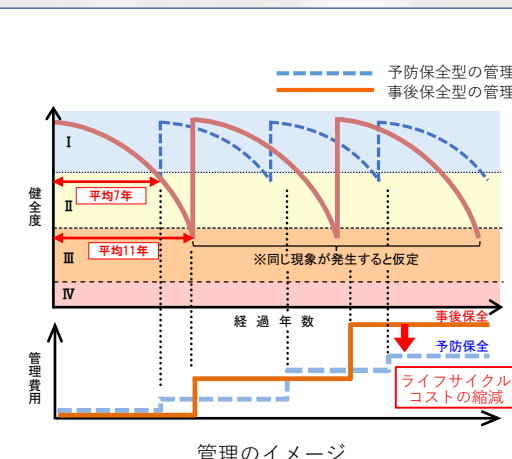


VR橋梁点検講習会

テーマ03 道路メンテナンスの高度化・効率化

■橋梁の点検・診断等のメンテナンスデータの分析により中国管内における損傷の傾向や進展予測等を把握し、損傷が軽微なうちに補修を行う「**予防保全型**」への転換に寄与します。これらにより、**構造物の長寿命化・ライフサイクルコスト(LCC)の縮減**などメンテナンスの高度化・効率化を図ります。

■適切な点検と予防保全型管理の推進



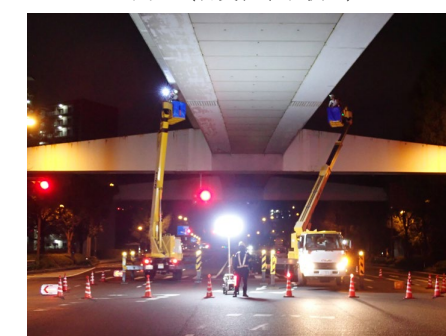
テーマ04 アストラムライン高架橋のメンテナンス

■中国地方で唯一の新交通システムであるアストラムラインの高架橋について、橋梁点検・診断、補修・補強設計(耐震設計含む)を行っています。

■アストラムラインの点検状況



支承（腐食、堆砂状況）



高所作業車による点検（牛田南交差点付近）